

中小建設業が展開する除雪イノベーション

—ICTを活用した延長雇用の拡大と官民連携—

SBIR研究開発プロジェクト※1…※1：国土交通省「中小企業イノベーション創出推進事業（第1分野）採択事業 No.3」及びSBIR建設技術研究開発助成制度

この度、株式会社堀口組が取り組んでまいりました「豪雪地の交通インフラ維持を図る除雪支援の取組」が、第9回「インフラメンテナンス大賞」において＜内閣総理大臣賞＞を受賞いたしました。

（第9回「インフラメンテナンス大賞」…主催：国土交通省、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、防衛省の8府省）

（＜内閣総理大臣賞＞…極めて顕著な功績であると認められる取組や技術開発に対して最大1件表彰）

今回の報告会では受賞に至るまでに取り組んできた、AI・IoTを活用した除雪作業の省力化技術や、人間工学に基づき作業者の安全・安心を確保するための技術など、現場での実証を通じて得られた成果をご報告します。

※CPDは今回申請していません。終了後、アンケートに協力をお願いします。

【開催日時】：2026年2月26日(木) 13:00-17:00（開場 12:00～）

【会場】：北9西4中屋ビル2階 ふれあい貸し会議室 152（定員45名）+Zoomウェビナー（定員300名）

札幌市北区北九条西4-10-1 N9 中屋ビル 2F（北海道大学正門の向かい中屋ビル、入口は建物南側から入ってエレベータで2階へ）

【プログラム】： 司会進行：株式会社建設IoT研究所 技師長 柳瀬ひろし

13:00 主催者挨拶 ……………株式会社堀口組 代表取締役社長 堀口哲志

13:10 基調講演「i-Construction2.0からみた除雪作業の高度化」 立命館大学 総合科学技術研究機構 教授 建山和由

13:50 特別報告《受賞報告》『豪雪地の交通インフラ維持を図る除雪支援の取組』 株式会社堀口組 常務取締役 湯浅勝典
（第9回「インフラメンテナンス大賞」＜内閣総理大臣賞＞受賞記念）

14:10-15:20 パネル討論 挑戦 『除雪DXを活用した生産性と安心・安全の実現』

座長：立命館大学 総合科学技術研究機構 ……………教授 建山和由

コメンテーター：北海道開発局 建設部 道路維持課 ……………道路防災対策官 栗山健作

パネリスト：株式会社堀口組 ……………DX推進室長 漆館直

北海道大学大学院 情報科学研究院 ……………特任教授 金井理

一般社団法人北海道産学官研究フォーラム ……………理事 河村巧

株式会社環境風土テクノ ……………取締役 須田清隆

株式会社堀口組 ……………維持重車両部長 田中豪

北海道大学大学院 情報科学研究院 ……………准教授 山下倫央

15:20-15:30 休憩

15:30-16:40 研究報告：コーディネーター ……………株式会社環境風土テクノ 取締役 須田清隆

① 重機操作におけるストレスと疲労度評価 ……………株式会社堀口組 DX推進室 船越天彩

② 高齢化を伴う人間拡張技術（アシストスーツ）の効果 ……………株式会社エムテック 代表取締役 風見明祐

③ 建設作業員を対象にした水素吸引イスの効果 ……………株式会社アフォードセンス 代表取締役 樋口行平

④ 高齢作業員のメンタルヘルスに関する試行実験 ……………株式会社建設IoT研究所 代表取締役 可児憲生

⑤ 特別報告『除雪に対する包括的維持管理』 国土交通省北海道開発局 留萌開発建設部 留萌開発事務所 道路課 千葉雄貴

16:40-16:55 総括 ……………立命館大学 総合科学技術研究機構 教授 建山和由

16:55 閉会挨拶 ……………株式会社環境風土テクノ 代表取締役社長 木村二郎

【参加費】：無料（事前申込が必要）

【申込・詳細】：次のアドレスに掲載のWebフォームより申込⇒<https://h-sangakukan.jp/events/5127>

【主催】：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム、堀口組コンソーシアム、建設IoT研究所コンソーシアム

【共催】：特定非営利活動法人Digital北海道研究会、映像活用CIM研究会

【連絡先】：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム TEL 011-374-6836 E-mail:info@h-sangakukan.jp

